

# リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		協力会社名																			
工期	令和6年4月1日 ~ 令和6年3月31日		作成者	中林 泰彦																		
作業名称	標識設置工	作業手順書	作成年月日																			
使用機械 (具体的な名称・クラスを記す)	ラフテレーンクレーン、移動式トラッククレーン、バックホウ、杭打機、高所作業車(バケット・デッキ)		協力会社社社確認	自車サイン																		
使用工具 (大きさと等価は具体的な寸法を記す)	ダンブトラック、各種工具、連絡車		元請確認	自車サイン																		
保護具	ヘルメット、安全靴、脚絆、自発光チョッキ、手袋、安全帯		改正年月日																			
免許・資格等 (特定の区別を記す)	自動車運転免許証(大型特殊)小型車両系建設機械・移動式クレーン・高所作業車運転教育 振動工具取扱・小型移動式クレーン		<table border="1"> <tr><td>1</td><td>準備作業</td></tr> <tr><td>2</td><td>設置位置確認</td></tr> <tr><td>3</td><td>掘削</td></tr> <tr><td>4</td><td>基礎据付</td></tr> <tr><td>5</td><td>標識組み立て</td></tr> <tr><td>6</td><td>建柱</td></tr> <tr><td>7</td><td>後片付け</td></tr> <tr><td>8</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td></td></tr> </table>		1	準備作業	2	設置位置確認	3	掘削	4	基礎据付	5	標識組み立て	6	建柱	7	後片付け	8		9	
1	準備作業																					
2	設置位置確認																					
3	掘削																					
4	基礎据付																					
5	標識組み立て																					
6	建柱																					
7	後片付け																					
8																						
9																						
作業人員 (当作業に就く者全員の氏名を記す)	職長 1人、作業責任者 1人、ユニックオペ 1人、クレーンオペ 1人、高所オペ 1人 作業員 3人 合計 7名																					
作業手順 周知会 参加者	作業責任者(職長) _____ 周知会実施日 令和2年10月26日 <small>(役前を確認してこの作業に関わる全員が自車サインする)</small>																					
サイン (記録)	_____																					

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能	△:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対する周知
性	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミスマッチ	リスクの除去・低減のための実施すべき事項の特定(防止対策)
(誰が)	主なステップ	作業のポイント	(予想されるミス・ロス)						
<b>土中掘削</b>									
現地確認(全員)									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認							
準備作業(全員)									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							ワイヤーの点検色を確認する
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘルメット等)の充電確認・業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷物の位置、荷台のネット・シート掛けの確認する。 <b>工事車両がロープ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。</b> 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 <b>車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入庫する。</b>							
掘削(バックホウ)									
	予定深度まで掘削する	作業指示者の合図で行う	作業員とバケットが接触する	×	△	×△	4		作業旋回範囲に立ち入らない
	掘削した土砂をダンブに詰める	作業指示者の合図で行う	作業員とバケットが接触する	×	△	×△	4		作業旋回範囲に立ち入らない
基礎据付(クレーン)									
	基礎にワイヤーを取り付ける	ワイヤーに損傷がないか確認する	ワイヤーが破断する恐れがある	△	△	×△	3		点検されたワイヤーを使用する。点検色に注意
	クレーンで基礎を吊り上げる	作業指示者の合図で行う	基礎が作業員又は構造物に接触する	×	△	×△	4		ふらつかないように基礎下部を手で押さえながら、慎重に作業を行う
標識組み立て(全員)									
	標識と支柱をボルトで固定	締め忘れがないようにする	締め忘れをすると標識が落下する恐れがある	△	△	×△	3		ボルトの締め漏れがないか確認した後、アイマークを確実に行う
建柱(クレーン)									
	クレーンで標識を吊り上げる	作業指示者の合図で行う	標識が作業員又は構造物に接触する	×	△	×△	4		ふらつかないように基礎下部を手で押さえながら、慎重に作業を行う
	コンクリートベースを固定する	標識の向きに注意する	材料運搬中にふらつかないようにする	△	△	×△	3		無理をせず、運搬重量に注意する
後片付け(全員)									
	清掃	路面上に土砂・破片等が残っている							ほうき、フロー等を使用し、施工範囲を清掃する
		落し物・忘れ物							周囲を確認し、忘れ物がないか確認する
<b>Or構築、支柱据束</b>									
現地確認(全員)									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認							
準備作業(全員)									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認							ワイヤーの点検色及び状態を確認する
標識組み立て(全員)									
	標識と支柱をボルトで固定	締め忘れがないようにする	締め忘れをすると標識が落下する恐れがある	△	△	×△	3		ボルトの締め漏れがないか確認した後、アイマークを確実に行う
建柱(クレーン)									
	クレーンで標識を吊り上げる	作業指示者の合図で行う	標識が作業員又は構造物に接触する	×	△	×△	4		ふらつかないように基礎下部を手で押さえながら、慎重に作業を行う
		アウトリガーの張り出しを確認する	負荷荷重により車両が転倒する恐れがある	×	△	×△	4		アウトリガーを確実に張り出し、責任者が確認を行う
	取付け金具等又は支柱に固定する	締め忘れがないようにする	締め忘れをすると標識が落下する恐れがある	△	△	×△	3		ボルトの締め漏れがないか確認した後、アイマークを確実に行う
高所作業(オペ)									
	高所作業を握る	アウトリガーの張り出しを確認する	負荷荷重により車両が転倒する恐れがある	×	△	×△	4		アウトリガーを確実に張り出し、責任者が確認を行う
	設置作業	バケットから転落する	作業に夢中になりバケットから転落する	×	△	×△	4		安全帯を必ず着用する
後片付け(全員)									
	清掃	路面上に土砂・破片等が残っている							ほうき、フロー等を使用し、施工範囲を清掃する
		落し物・忘れ物							周囲を確認し、忘れ物がないか確認する
その他									
	道路使用許可								工事車両を取付た場合は専用のケースに確実に格納し車内に保管する事 作業を行う場合は管理者に道路使用許可を得る